

～ 1学期をふり返って ～

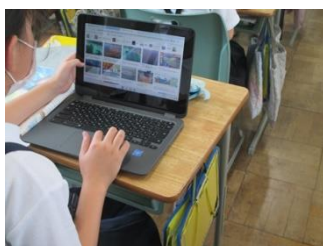
いろいろなことがあった1学期。楽しかったこともうれしかったことも、よかったこともがんばれたことも、みんなそれぞれにあったと思います。反対に、しんどかったことも悲しかったことも、失敗してしまったこともあったと思います。

常に全てのことを完璧にこなそうと思ったら、それはとてもしんどくて、たいへんな作業です。継続することも容易いことではありません。だから、節目節目で自分が何をどれだけがんばれたのか、何がいけなかったのか、自分を分析する必要があります。1学期の自分の足跡をふり返って見たときに、その轍がどんな軌跡を残しているのかを、自分の目と心で見えてみましょう。そうすることで、自分自身をふり返るという作業が、これから先の道しるべになるのではないかと思います。

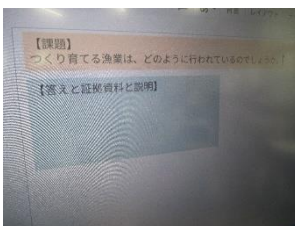
そして、ふり返って反省したことや課題、目標といったことを価値のあるものにするには、やっぱりこれから先が大切だと思います。

『言うは易く行ふは難し』という言葉があります。「いうはやすくおこなうはかたし」と読みます。「口で言うのは簡単だけど、実際に実行することはたいへん難しいことである」という意味のことわざです。難しいからこそ、西神吉っ子のみなさんには、チャレンジしてほしいです。ふり返ったことを、これからに生かしてほしいです。

西神吉っ子の一コマ



5年社会科
「水産業のさかんな地域」



ピッカリ！
ピッカリ！



◆お礼◆

- ・個別懇談が終わりました。保護者の皆様には、毎日の暑さに加え、強い雨が降る日もあった中、ご来校いただき、ありがとうございました。限られた時間でしたが、お子様の今後の学校生活に生かしていきたいと思います。これからも、お子様のよりよい成長のために、保護者の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。